

古代官衙・集落研究会 研究集会のご案内

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所では、下記のテーマ、日程で古代官衙・集落研究会の第20回研究集会をおこないます。関係各位のご参加をお待ちしております。また、お近くの関係者の方々にもお知らせいただけましたら幸いです。

テーマ：「郡庁域の空間構成」

古代官衙では、コの字型や品字型など、複数の建物配置の類型が確認されており、古代官衙・集落研究会では門（2009年）・四面廂建物（2011年）・長舎（2013年）を対象に、その建築的特徴、役割、建物配置などを検討してきた。こうした検討を踏まえて、郡衙の中核域の遺構をみていくと、廂の付加、礎石化、床、瓦葺など、時代の流れとともに、建物やその配置の変化が確認できる。また郡衙ごとに規模、遮蔽施設、廂の有無など、多様な形式をみせており、これらの政庁域の空間構成は機能との関係も課題であろう。さらに国庁や古墳など、郡衙周辺に目を移すと、地域社会の背景によって、官衙の位置づけや差異も認めることができる。これらの相違点や共通点を明らかにすることで、これらを官衙の成立、最盛期、終焉という歴史の変遷とその表出である建物のもつ意味もおのずから明確になってくるであろう。

そこで、今回の研究集会では、郡庁域を対象を絞り、その地域性、変遷に着目し、空間を構成する諸要素を比較・検討したい。また郡庁域の空間構成を検討することで、今後、地方官衙の定型化や中央・国府との関係、政庁域の空間的意義・官衙や集落での様相の違いといった諸々の地域社会の問題を考える第一歩としたい。

日程 2016年12月9日（金）・10日（土）

12月9日（金）

13:00～13:10	開会挨拶	
13:10～14:10	遺構からみた郡庁建物の機能と荘厳	海野 聡（奈良文化財研究所）
14:10～15:10	九州の郡庁の空間構成	西垣彰博（粕屋町教育委員会）
15:10～15:30	〈休憩〉	
15:30～16:30	近畿・中国・四国の郡庁の空間構成	雨森智美 （(財)栗東市文化体育振興事業団）
16:30～17:30	中部の郡庁と空間構成	田中弘志（関市教育委員会）

12月10日（土）

9:30～10:30	関東の郡庁の空間構成	栗田一生（川崎市教育委員会）
10:30～11:30	東北の郡庁の空間構成	藤木 海（南相馬市教育委員会）
11:30～12:20	文献からみた郡庁の空間構成と変遷	吉松大志 （島根県古代文化センター）
12:20～13:20	〈昼食・休憩〉	
13:20～15:30	討 論	司会：坂井秀弥（奈良大学）
15:30～	閉会挨拶	

※報告題目は仮題ですので、変更する場合があります。

場所 奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂（地図参照）

情報交換会 日時：12月9日（金）18：00～20：00 参加費：4,000円程度

- ※ 情報交換会の参加は任意です。
- ※ 研究会会場での情報交換会を予定しております。

参加申込 地方公共団体職員・大学教員等の研究者を対象とします。

- ・ 参加希望者は、郵便番号・住所・氏名・所属・電話・FAX番号・Eメールアドレス、10日の昼食弁当（1,000円）の注文の有無、情報交換会参加の有無を明記のうえ、事務局にEメールまたは郵送・FAXにてお申し込み下さい。**11月18日（金）**までにお申し込みいただきますようお願いいたします。
- ・ なお、参加申込書にご記入いただきました内容につきましては、受付・名札作成等研究集会の事務作業以外には使用いたしません。
- ・ 宿泊の手配は各自でお願いします。

申込・問い合わせ先 古代官衙・集落研究会事務局

馬場基・林正憲・小田裕樹・海野聡・大澤正吾・清野陽一
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
〒630-8577 奈良市佐紀町 247-1
FAX：0742-30-6830
Eメール：kodai-kanga@nabunken.go.jp
(7/7よりアドレスが変更になりました)

(研究集会会場)

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂

